

平成28年度第1回佐久市総合計画審議会 議事録

日 時：平成28年5月20日（金）

15：00～16：30

場 所：佐久市役所 議会棟

全員協議会室

【出席者】 白井会長、山本副会長、佐藤則之委員、岩間委員、桃井委員、土屋敏子委員、油井委員、秋山委員、黒澤委員、伊坂委員、武重委員、田島委員、谷口委員、花岡委員、小林壽夫委員、土屋やよい委員、甘利委員、大池委員、武者委員、石山委員、篠原委員、中島委員、上原委員、美齊津委員 以上24名

【事務局】 矢野部長、佐藤課長、若林課長補佐（企画調整係長）、羽毛田土地調整係長、市村企画員、山口主任、中村主事

1 開 会

2 議 事

(1) 第二次佐久市総合計画の策定について

ア 第二次佐久市総合計画「はじめに」、基本構想骨子案について
事務局から資料に基づき説明（資料1～3）

質疑、意見

(委員)	「はじめに」骨子案の「佐久市の主要課題」の「行政経営の推進」という表現について「経営」という語は利益を上げるように取り組むことを表す語かと思いますが、行政が行うことに「経営」という語を使う理由があれば教えてください。
(事務局)	佐久市でも合併特例措置の終了や、人口減少による税収の減少、社会保障費の増加が見込まれることから、財源が限られる中で経営的な視点を持って行政運営をしなければならないという意図であえて「経営」という語を用いています。
(事務局)	第一次総合計画から第二次総合計画で、変わるところと変わらないところがあると思いますが、こだわりを持って変えたのが、施策の大綱の中で東日本大震災、熊本地震や特殊詐欺などの社会不安を受けて「安心・安全」を目出ししたところや、公共施設マネジメントなどを視野に入れて「経営」という語を用いたところです。

(委員)	「はじめに」骨子案には、「人口減少の進展」という表現が出てきますが、「進展」という語は、進歩や発展のように前向きに物事が進む印象があります。人口減少というマイナスの物事に「進展」という語を使う理由があれば教えてください。
(事務局)	この箇所については、用例のあった「進展」という語のほか、「人口減少の進行」や「人口減少の加速化」などの表現を検討しました。 いただいたご意見をもとに、表現を再度検討したいと思います。

イ 第二次佐久市総合計画将来都市像について

事務局から資料に基づき説明（資料４）

質疑応答なし

(２) 第二次国土利用計画（佐久市計画）の策定について

事務局から資料に基づき説明（資料５）

質疑応答なし

(３) 佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

事務局から資料に基づき説明（資料６）

質疑、意見

(委員)	緊急支援交付金は、ひも付き（国があらかじめ用途を定めたもの）なのですか
(事務局)	人口減少に歯止めを掛け、地方創生に資する事業として、市町村が自分達で独自に考えて、事業を組み立てたものです。
(委員)	佐久市の市民の一番の希望は、「健康、医療、福祉」だと思いますが、これらが生かされている事業は少ないのではないのでしょうか。
(事務局)	まず、人口減少に歯止めを掛けるということから、「しごと（働く場）」を作っていくと考えています。 また、子育ての経済的な負担を何とかして欲しいという意見をいただいたことから、27年度はこれらに特に力を入れています。 今回の資料には載せていませんが、これから佐久市の健康長寿を世界に広げていくとともに、産業振興やまちづくりにも生かしていこうとい

	<p>う事業を検討していますので、今後、説明をさせていただければと思っています。</p>
(事務局)	<p>健康長寿というのは佐久市の特徴の一つだと思いますので、これからのまちづくりの中で生かしていきたいと考えています。</p>
(委員)	<p>学生を対象とした事業はいくつかあると思いますが、都会で就職してから佐久市に帰ってきたいという方を中途採用する企業への支援はあるでしょうか。またこれから行う予定はあるでしょうか。</p>
(事務局)	<p>佐久市人口ビジョンを策定して分析をしましたが、都会への人口流出などによって18歳から24歳に掛けての人口が落ち込んでいます。</p> <p>30代くらいまでに掛けて佐久市に戻ってくる方もいますが、出ていった方よりも少ないのが現状です。</p> <p>総合戦略の策定に当たって、初めて佐久市から転出された若い方にアンケートを実施しましたが、佐久市に働く場があるかどうかということが人口を確保するためには課題であることが明らかになりました。</p> <p>学生の方が卒業する時と、都会で働いた後に戻って来る時に、佐久市に働く場があるかどうかということに着目することが大事だと思っています。</p> <p>現在も、雇用を増やすことを条件とする企業への支援制度がありますが、他にも何か良いアイデアがあればお寄せください。</p>
(委員)	<p>周りを見ても、都会で就職してから、2～3年、4～5年働いて、地域に戻りたいという人もいます。</p> <p>人口減少に歯止めを掛けるためにも何か考えていけると良いと思います。</p>
(委員)	<p>資料の中に「中心市街地活性化基本計画の策定」とありますが、どのようなことを具体的に考えているのでしょうか。</p> <p>また、先程の資料4の右下に将来都市像の表現の案がありますが、佐久市は、近隣市町村と比べると歴史、文化、観光の面で少し弱いところがあるように感じます。</p> <p>「観光資源の掘り起し」と言いますか、「佐久市に行ったらあそこに寄りたい」、「あそこに寄りたから佐久市に行きたい」というまちづくりについてももう少し盛り込んでも良いのではないのでしょうか。</p>

<p>(事務局)</p>	<p>資料4の検討をする中でも、文化というのは大事だと言うことは継続して話しているところです。</p> <p>文化、観光面から、耐震工事の終了した旧中込学校で何かできないかという検討を現在行っているところです。</p>
<p>(委員)</p>	<p>別の会議でも佐久市だけで観光を進めていくことは難しいのではという話がありました。</p> <p>この地域には中山道という良いものがあるので、広域で連携して何か良い案が出せると良いと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>臼田には、星と宇宙、JAXA（宇宙航空研究開発機構・臼田宇宙空間観測所）というものがあります。</p> <p>県内でも星を見るイベントで多くの人が集まったということを知っていますので、このようなものも良いのではないかと思います。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>広域観光という点では佐久地域定住自立圏で検討していこうとしています。</p> <p>また、軽井沢の観光客の一部が佐久市に周遊してくると良いということは以前から言われていますが、なかなか具体化できないところもあります。</p> <p>観光拠点が1箇所だと通過してしまうので、複数の観光拠点を持って、そこを回って食事をしてもらうような、佐久市のリピーター、ファンを増やすことが大事だと思います。</p>

(4) その他

年間スケジュールなどについて連絡（資料7）

3 閉 会